新規購入の場合、別途プロテクト費用が必要です。



無筋擁壁設計システム

土地改良事業「水路工」「農道」、道路土工「擁壁工指針」、土木学会「大型ブロック」、宅地が災マニュアルに準拠 価格 ¥165,000・(税込)

適用基準

○土地改良事業計画設計基準

- 設計「水路工」(H26/3)
- ・設計「農道」(H17/3)

○日本道路協会

・道路土工「擁壁工指針」(H24/7)

○土木学会

- ・「大型ブロック積み擁壁設計 施工マニュアル(改訂版)」(H16/6)
- (株) ぎょうせい (宅地が災協会)
 - ・宅地防災マニュアルの解説 (H19/12)
- ○参考文献(右城猛著書) 新擁壁の設計法と計算例

対象構造物

- 〇ブロック積擁壁 〇重力式擁壁
- ○大型ブロック積擁壁
- 〇もたれ式擁壁

 ○混合擁壁

基礎形式

- ○基礎コンクリート (有・無)
- 〇基礎底面の傾斜(有・無)
- 〇突起(有・無)対象外:ブロック積

主な機能

- 1.無筋擁壁の安定計算および断面照査を行います。
- 2.土圧公式は「クーロン土圧」「試行くさび」から選択可能。
- 3.基礎部は、底面の傾斜の有無、突起の有無を考慮可能。
- 4. <u>上載荷重</u>として自動車荷重、群集荷重、雪荷重、宅地荷重の他 任意荷重(等分布荷重、集中荷重)の指定が可能。
- 5.特殊荷重として衝突荷重、落石の衝突荷重および風荷重を指 定可能。また、水位による浮力、揚圧力の検討も可能。
- 6.ブロック積、混合擁壁は、示力線法による安定計算が可能。 また、ブロック積部の<mark>限界高さ</mark>の計算も可能。
- 7.構造物の数量表を作成し、CSV フォーマットへの出力も可能。
- 8.計算書はプレビュー画面表示後、印刷出力、Word 変換が可能。

無筋擁壁設計システム プログラム情報: www.sipc.co.jp Sampleブロック積み擁壁計算例Ver ■ Sampleブロック積み擁壁計算例Ver4.2 設計初期条件 ☑ 入力値で作図 作図対称: 常時 地震時 タイトル: ブロック積み擁壁の計算例 単位系: 壁体寸法 擁壁高 2.500 (m) **適用基準:** 十地な見事業計画設計基準: 設計基準及ひ連用・解説 設計 次第五」 ブロック厚 0.400 (m) 裏込めコンゲート厚 Δ t $_1$: 裏込めコンゲート厚 Δ t $_2$: 0.150 (m) 「ハルロー」 **擁壁の種類**: ゴロック積み擁壁 0.150 (m) N: [壁面勾配 0.550 土圧公式: プロックの合端厚 0.000 (m) ブロックの設置方法 量面道角 一つつつち接続側 基礎コンクリートの有無 ○ 土地改良事業計画設計基準・設計「水路工」 底面幅 0.700 (m) ○ 通路土工 擁壁工指針 前面幅 0.100 (m) 形状寸 ○ 大型プロック積み接登設計・施工マニュアル 0.400 (m) 安定計算 背面高さ 0.300 (m) 荷重条件 基礎底面の傾斜 - **傾斜有り (・傾斜無し** 斜高さ H₃: 0.100 (m) 安定計算統 応力度計算 ブロック式 ただり回 擁壁1ブロック長 L : 10.000 (m) 印刷実 寸法区 躯体 土砂 水位 | 試行くさび注 ここに説明が表示されます。 ✓ Sampleブロック積み擁壁計算例 プライルを関K(Q) OK 4+2+2h 上載荷重 図表入力 水平荷重 荷車の組合で 自動車の衝突荷重 安定計算 ・ 考慮する C 考慮しない 自動車荷重 荷重の組合せ HERENI - MA NOTE ・ 考慮する ○ 考慮しない 荷重ケース初期化 任意荷重 T荷重 : T-25 ▼ たて壁の設計 ・ 考慮する () 考慮しない 載荷位置: 1.000 (m) 荷重ケース追加|荷重ケース削除| THIS THIS FLOOR 荷重ケース名: 自重+載荷重(自動車+雪)+浮力無 荷重強度: 10.000 (kN/m²) 計算 展標値は興整的版下端からの様を 必要用象は下向きま図、水平用象 『方護柵 : 支柱式『方護札▼ 群集荷重 重(自動車+雪) 重(自動車+雪) j ・ 考慮する () 考慮しない 載荷幅 : 1.000 (m) 参照 | 参照 | 載荷位置: 1,000 (m) 作用高さ: 0.600 (m) 衝突荷重: 50,000 (kN) 鉛直荷重: 25,000 (kN) 荷重強度: 3.000 (kN/m²) 落石の衝突荷重 雪荷重 ・ 考慮する ○ 考慮しない 計算 柵の高さ: 2,000 (m) 雪の種類: 一般の場合 💌 載荷位置: 2.000 (m) 支柱間隔: 2.000 (m) 積雪深さ: 1.000 (m) 衝突荷重: 28.620 (kN 荷重強度: 3.500 (kN/m²) 宅地荷重 ○ 老歯する ○ 老歯しない ・ 者慮する (載荷位置: 3.000 (m) 作用位置: 3 荷垂強度:

○ システム環境

CONTACT (TEL):06-6125-2232 (FAX):06-6125-2233

ACCESS(URL):https://www.sipc.co.jp (Mail):mail@sipc.co.jp

〇基 本OS : Windows8 (32bit&64bit)、Windows10&11 (64bit)

〇ハード環境 : HD 容量 500MB 以上、メモリ容量 4GB 以上

〇プロテクト方式 : HASP (USB) 方式、オンライン (IN) 方式、ネット認証システム (Lan 対応版)

● お問合せ

株式会社 SIP システム

₹542-0081

大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501(大阪事務所)

ご案内

- ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等につきましては、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」迄お問合わせ下さい。
- ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例等のダウンロードや体験版プログラムのお申込み等が可能です。